ZINIA つなぎる

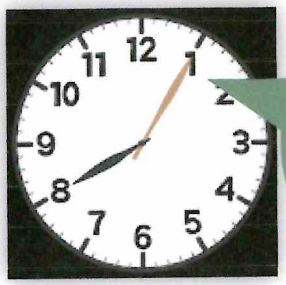
菊池市立菊池北中学校　学校だより　No.38
2026.2.27　文責　岩谷　寛

百日草

雪が解けたら ○○になる！

そのうち　お金がたまったら　そのうち　仕事が落ち着いたら
そのうち　時間のゆとりができたら　そのうち・・・　そのうち・・・
できない理由を　繰り返しているうちに
結局は　何もやらなかった

やれなかったのか？　それとも　やらなかったのか？
むなしさだけが　心に残る　後悔だけが　心に残る
そのうち　そのうち　日が暮れる　今来たこの道　もう帰れない



遅くてもこの時間までには昇降口を通過しよう！！

公立後期選抜をひかえる3年生にとっては、時間がいくらあってもたりない…そう感じる今日この頃ではないでしょうか？
まさに"一刻千金"ごく短いわずかな時間でさえ大変な値うち（千金）にあたる！という意味で"貴重である"ことの例えです。教室には卒業までの日めくりカレンダーが作られ、カウントダウンもあと少しとなっています。今、みんなが過ごす"今"こそが、まさに"一刻千金"そのものではないでしょうか。
卒業まであと1週間になりました。今までではあまり考えたこともなかった"すう～っ"と過ぎていく「1分」を、そして今まで味わったことのない"ずっしりと重い「1秒」を、3年生のみんなは、大切に生きています。
"雪が解けたら……○○になる"　みんななら○○の中にどんな言葉をいれますか？
残すは公立後期!!そして巣立ちの日のみです。!!

令和7年度　学級・学年目標
1年生「自分を大切に、周りを大切にできる生徒」「タンポポ～みんな仲良くメリハリをつけ、充実した生活を送ろう～」
2年生「傾聴～メリハリをつけることができる2年生～」「勇信伝心～太陽の光でつなぐ想い～」
3年生「周りの見える人に」「一期一会～一生の宝物を卒業しても共に～」

もう上に書いてあるので見ればわかりますが、みんなは見なくても自分たちの学年・学級目標は簡単に言えますよね？いよいよ来週から3月に突入です。1年間の終わりが見えてきました。学級のこれまでのあゆみを振り返り、自分自身や集団の力がどれだけ高まっていったのか、自分やクラスを見つめかえす大切な場面を迎えています。その指標となるものが「学年・学級目標」です。教室に1年間掲示されていたことでしょう。いつでも見えるところにこの目標がありました。

「学級目標」はお飾りなんかではありません！」その目標の達成を目指しあゆんできて"今"があるのです。そこにこだわらなければならないのです。さあ！学級目標に立ち返りましょう。クラスのなかまとあゆんできた道のりを振り返り、ゴールの瞬間（卒業式・終了式の日）をどのような形で迎えるのかを考える日々を過ごすことです。達成すべきものは学級目標であり、その瞬間をなかまと迎えることが**有終完美**へとつながるのだと思います。

二年生 立志式 "社会はジャングル!!"

2月20日、二年生が立志式を行いました。保護者の方にも多数ご参加いただき、本当にありがとうございました。当日は本校卒業生でもある村上柚香さん（文徳高3年）と、SWS西日本株式会社より大木様、白石様よりご講話いただきました。夢を持つこと、生きがい、社会とは何か！失敗を恐れずチャレンジすることなど多くのことを学び貴重な時間となりました。

クラスマッチバレーボール大会

学級や学年間の親睦、そして団結を目的としたクラスマッチを2月20日に開催しました。試合前には各学級で円陣を組み、元気なかけ声とともに試合が始まりました。ミラノ・コルティナ冬季五輪に劣らないくらい白熱した"真剣勝負"でした。全校生徒が一緒になって楽しむ姿は、寒さの終わりから春の暖かさを感じた瞬間でした。